



## 「就農相談会in峡東」開催

「峡東地域普及センター」



11月28・29日、峡東地域担い手確保・育成支援プロジェクトチーム（山梨市、甲州市、笛吹市の地域担い手育成総合支援協議会で構成）は、山梨県就農支援センターの協力を得て、峡東地域に就農を希望または予定している方を対象に、就農相談会を開催しました。

2日間で、県内外から、24～66歳までの14名の方が相談に訪れ、栽培技術の習得、農地や住宅の確保、研修場所や就農にかかる支援制度などについて、熱心に質問をしておりました。

今回、就農相談に来られた方については、引き続き就農に向けた支援を行います。



農業をはじめたい人を応援します！



新たな担い手の確保、育成

## JA西八代、市川三郷町が農業生産法人「(株)アグリ甲斐」を設立

「峡南地域普及センター」



JA西八代は、市川三郷町等との共同出資による農業生産法人「(株)アグリ甲斐」を平成21年7月1日に設立し、10月から本格的な事業活動を開始しました。

この法人は、JA西八代管内における農地の荒廃化、遊休化の発生防止と解消を図るとともに、新規就農者の育成の機会を提供し、農村社会の活性化と農家経営の円滑な継承に寄与することを目的に設立されました。

現在、就農希望者6名を受け入れ、JAの生産部会員による栽培技術指導を受けながら、特産の「大塚にんじん」「ちぢみほうれん草」の栽培や、耕作放棄地の再生に取り組んでいます。

今後は、「甘々娘」「野沢菜」などの特産品の生産に加え、田植えや稲刈り、果樹の剪定などの作業受託を行う計画です。

峡南地域普及センターでは、JAと行政が出資する全国的にも先駆的なこの取り組みが、地域農業の発展に大きく寄与し、県・全国のモデルとなるよう支援をしていきます。



## 農産物直売所の生産販売拡大への支援

「中北地域普及センター」

1周年記念  
直売所まつり



甲府市北西部の市街地に立地する直売所として、昨春秋にJA甲府市穫れたてLand池田店がリニューアルオープンしました。新鮮な野菜や果樹、古くから栽培が盛んな菊の切花などが毎日出荷されています。中北地域センターでは、JAと連携しながら、新品目導入や生産拡大のための栽培講習会を行うほか出荷物が少ない冬期出荷に向けた葉菜類のトンネル栽培展示圃を設置するなど、周年安定出荷に向けた取組みを支援しています。

11月にはオープンから1周年を記念して直売所まつりが開催され、多くのお客で賑わうなど、地域の消費者ニーズに応える直売所として定着してきています。

地産地消・花育への支援

## 富士北麓地域の「花育」活動支援



「富士・東部地域普及センター」



富士北麓地域の花生産者で組織される「富士北麓花き生産協議会」では、高品質な花き生産や産地PR活動に取り組んでいますが、今年度、産地の新しい試みとして「花育」活動に取り組むはじめました。

「花育」により、教育場面や地域活動の中で、花とのふれあいや生産者との交流をとおして、地域住民に花の楽しみ方や地域農業への理解を深めてもらうことを目指しています。

協議会の一員である富士河口湖町勝山地区の「勝山花き研究会」が勝山中学校と連携し、生徒達に地域特産のアッサムニオイザクラやピオラ等の鉢上げ作業を指導し、寄せ植え等の楽しみ方も伝えました。

また、中学生が作ったパネルにより「富士北麓地産地消花フェア」で地域に取組を紹介しました。

富士・東部地域普及センターでは、こうした花育活動が地域全体に広がり、花の地産地消や将来の担い手育成等産地の発展につながるよう、関係機関と連携して支援していきます。

